


車いす体験学習の流れ 2002

時数	内 容		学 習 の 流 れ	用 意 す る も の	場 所
1	導 入	昨年度の振り返り 車いす体験の実施について知らせる	昨年度を振り返る。 この活動のねらいを知る（車イスを体験を通してやさしいについてかんがえよう）。 学習の流れを知る。 いすについて知る。	昨年度のH P 今年の学習のながれ p p t 車いすについて	P C 室
2	知 識	車いすを知ろう	車いすの扱い方に関する注意事項を確認する。 車いすにさわってみる。 車いすを観察し、疑問点をだす。	取り扱いのp p t 車いす6台 ワークシート1	P C 室 他
3 4	体 験 1	車いすにのってみよう (体育館コース)	安全な場所で、実際に車いすにのり、動かしてみる。ワークシートを使って体験をまとめる。	車いす6台 ワークシート2 安全管理者	体 育 館 や 教 室
5 6	体 験 2	車いすにのってみよう (外コース)	決められたコースを試乗する（全員）。	車いす6台 安全管理者（保護者依頼） ワークシート3	校 内
7 8	追 体 験	町にでよう	今までの体験に基づいて学校の周りが車いすにとってどのような環境であるかを調べる。デジカメを利用する。 実際に車いすを利用している人に対する質問を考える。	デジカメ 安全管理者 ワークシート4	校 外 教 室
9	課 題 発 見	車いすで生活している人との話し合い	日常的に車いすで生活している人をゲストとし、私たちの疑問を尋ねる。また、生活の様子についての話を聞く。	車いすで生活をしている方	
10 11 12 13	調 べ 学 習	課題の決定 課題を調べながら車いす新聞作り発表練習	車いすについて知ったことをまとめる。車いすでの課題についてしらべる。まとめる。方法としては、パソコン、壁新聞などを選択させてもよい？ 必要な場所等発表に使う素材をデジカメ等を利用し集める。H P等から発表の素材も収集し新聞作りを行う。	WEB図の提示 デジカメ パソコン 等 必要なもの	所 定 の 場 所
14	発 表	発表	体験や調べ学習の要点（体験してわかったこと・感じたこと・疑問・調べてわかったことなど）を発表する。	プレゼンテーション関係	P C 室
15	ま と め	作文・まとめ	全体を振り返ってわかったことや、やさしさについてを考え作文を書く。	作文用紙	学 級

やましまっちゃん
5年生
はなちゃん



車いす体験学習

やましまっちゃん
5年生
はなちゃん

学習したこと

車いすを観察しました。

体育館で車いすにのりました。

校内を車いすで移動しました。

学校の近くを見て回りました。

斉藤さんに話をうかがいました。

やましまっちゃん
5年生
はなちゃん

まとめてみよう！

わかったことを


車いすを観察して。
体育館で車いすにのって。
校内を車いすで移動して。
学校の近くを見て回って。
斉藤さんに話をうかがって。

やましまっちゃん
5年生
はなちゃん

まとめ (例)

車いすを観察して

わかったことは、
ブレーキ、フットレストなど安全の工夫がいっぱいあった。




さらにしりたいことは、
スポーツ用の車いすはどんな工夫があるのだろうか？

やましまっちゃん
5年生
はなちゃん

まとめ (例)

体育館体験で

わかったことは、...




さらにしりたいことは、..

やましまっちゃん
5年生
はなちゃん

まとめ (例)

校内移動体験で

わかったことは、...



さらにしりたいことは、..

まとめ(例)

学校の周りをみて



わかったことは、...

さらに疑問がわいたこと
は、..

まとめ(例)

斉藤さんに伺って



わかったことは、...

さらにたずねたいこと
は、..

車椅子を観察しよう

**この時間の学習：見たり、ふれたり、座ったりしながら
車いすがどのようにできているか観察。
工夫をしているところやさらに詳しく知りたいところをみ
つけてみよう。**

車いすを見て、一番始めに どんなことを思いましたか。感想は？

車いすを見て、どんな工夫やアイデアがあるとわかりましたか。

あなたが観察をした車いすは、乗りやすそうですか。どんな車いすなら乗りやすい車いすだと思いますか？どこを改良するといいと思いますか？

他に、車いすのことについてどんなことでも調べたいことがあったらメモをとっておきましょう。後からの学習で使います。

実際に乗った時と今との違いはどこかを見つけましょう。

車椅子 in 体育館

この時間の学習：

1. 車いすに乗る時の安全を思い出す。

- フレーキはかかっているか
- 手はアームレストにあるか
- 足は巻き込んでいないか
- 「おしますよ」の声があるか
- 最後にブレーキをはずしたか
- おすスピードははやすぎないか

2. グループごとに

- ① 線にそって直進をする。
- ② 目的の場所までいくと そのまま5mくらいバック。その後ターンをして帰る。
- ③ ①②と同じことを介助ありで行う。
- ④ 体育館におかれているコーンの外がわを一周する。疲れたときは help をする。
- ⑤ 障害（踏切板）のあるコースを通過する。
(一人と介助ありで)
- ⑥ 学んだことをまとめる

車いすにのり、自分で動かした時に、
感じたことや考えたことを記録しておきましょう。

たとえば、

・線の上を思うように走れたか？ ・バックはどうか？ 長い距離はどうか？ 障害物があるとどうか？ なにが難しくて困ったか などなど・・・

車いすの介助をして、感じたことや考えたことを記録しておきましょう。

外での体験での おしらせ

体育館は車いすにとって一番安全な場所でした。

次回は校舎の外から校内まで車いすで移動します。

乗る人は、足が動かないことにします。降りるまで足が動かないということで体験を続けます。さて、どうなるでしょう。

さらに、グループに一台のデジカメを用意しますので、代わる代わる体験中の写真を撮ります。

どんなところで苦勞したかななどを記録してください。

あとで その写真を使います。

車椅子de学校へ

この時間の学習：

いよいよ、実際に車いすをつかって生活する疑似体験です。

今日は雨で予定のコースを体験できません。床も滑りやすいの気をつけましょう。次の約束を守ってください。

- 今まで学んだ車いすの使い方ルールにしたがう。
- 危険なことは絶対しない。
- がんばらないで HELP を上手にいう。助ける。
- 土足禁止、必ず 昇降口では上履きに履きかえる。
- 車いすのタイヤの泥は昇降口で軽くふく。
- 授業中なので声はきこえないくらいととても小さく！
- 全員が必ず、乗る。介助（押す）すること。
- コースは2コース、片道ごとにこうたい。
- 2時間で1コース以上体験しよう。グループでよく考えて効率的に動くこと。付き添いの人の指示にしたがう。

（長距離コース）

1. 集会室スタート

2. 渡り廊下を通り本校舎へ。1階の東階段まで進み、そこから、3階へ。

3. トイレ前の水道で水を飲んでみる。

3. 教室の自分の座席に着席をする。

(よりみちコース)

1. 集会室スタート

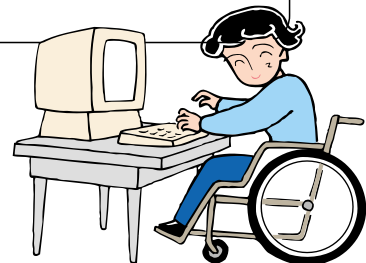
2. 玄関横のトイレに入り、用が足せるかどうか考える。

3. 渡り廊下を通過。左折して一階会議室前の障害者トイレを体験する。

4. さらに、トイレ横の水道で手を洗う。水を飲む。

5. 職員室前を通過。中央階段を経て、3階の自分の教室まで行き、自分の席に着席をする。

グループの人が交代してデジカメで体験の様子を写真に撮っておく。全員が写っていること。苦労の様子がわかる写真をとること。まとめにつかうよ！



車椅子de町へ

この時間の学習：

車いすに安全な体育館で体験をしました。また、校内を車いすで移動する体験をしました。残念ながら、雨だったので、外から教室への体験はできませんでした。

今日はデジタルカメラをもって、学校の周りを歩きます。みんなが体験したことをもとに考え、「ここは危ないぞ」「車いすの人はこんなになるかもしれない。」など 色々なことを想像してみてください。

車いすに乗ったつもりで、学校の周りを歩いてみましょう。

グループの人で交代してデジカメを撮りましょう。
まとめにつかえるように、工夫をして、わかりやすい写真を撮ってください。



気がついた場所や施設・建物など (写真を撮った場所)	どのようなになるか？どうすればよい？ (どんなことで困る？)

実際に車いすで生活をしている人に聞きたいことをまとめましょう